

第 23 回重複雑誌交換事業報告

調査・協力委員会

担当館 愛知県立総合看護専門学校 図書室

加盟館皆さまのご協力で、「第 23 回重複雑誌交換」事業は無事終了しました。ありがとうございました。

重複雑誌提供館の皆さまには、提供可能雑誌リストの作成、申込受付及び連絡、発送作業など、多大なご協力をいただき、本当にありがとうございました。重ねて感謝申し上げます。

参加館からご提出いただいた結果報告書を集計し、過去の重複雑誌交換実績とともにご報告いたします。

1. 第 23 回重複雑誌交換スケジュール

2016 年 7 月 4 日	重複雑誌交換の告知、「譲渡可能雑誌リスト様式」などメール送信
2016 年 8 月 31 日	雑誌提供館による「譲渡可能雑誌リスト」提出期限
2016 年 10 月 14 日	「交換用リスト」「申込書様式」を団体加盟館へメール送信
2016 年 11 月 4 日～18 日	雑誌提供館への譲り受け希望雑誌申込期間
2016 年 12 月 16 日	交換結果報告書提出期限

2. 会員参加状況

(1) 譲渡可能雑誌リスト提出状況

※第20回までは、冊数ではなく、延べタイトル数です。

		第 23 回	第 22 回	第 21 回	第 20 回	第 19 回
和雑誌	リスト提出館数	36	37	38	41	44
	冊数※	19,584	18,048	20,745	1,668	1,904
洋雑誌	リスト提出館数	25	26	27	31	31
	冊数※	1,983	2,124	2,421	596	629

(2) 譲渡可能雑誌リスト提出館の状況

	第 23 回	第 22 回	第 21 回	第 20 回	第 19 回
提出館数 / 会員数 (提出館の割合)	36/119 (30.3%)	37/116 (31.9%)	39/123 (31.7%)	44/121 (33.9%)	44/123 (35.8%)

(3) 交換参加館の状況

	第 23 回	第 22 回	第 21 回	第 20 回	第 19 回
申込館数 / 会員数 (申込館の割合)	38/119 (31.9%)	40/116 (34.5%)	46/123 (37.3%)	49/121 (40.4%)	47/123 (48.2%)

3. 交換実績(延べ数)

		第 23 回	第 22 回	第 21 回	第 20 回	第 19 回
申込	申込タイトル数	940	<u>811</u>	1,155	915	1,126
	申込冊数(a)	4,483	<u>3,417</u>	4,925	3,796	4,568
	(内、製本冊数)	(121)	(8)	(184)	(81)	(76)
受領	受領タイトル数	709	<u>616</u>	835	664	784
	受領冊数(b)	3,197	<u>2,313</u>	3,110	2,629	2,820
	(内、製本冊数)	(114)	(8)	(133)	(70)	(77)
	1 館あたりの最大受領冊数	960	285	474	197	617
入手率(b÷a)	71.3%	67.7%	63.1%	69.3%	61.7%	
1 冊あたりの送料	約 68 円	約 77 円	約 77 円	約 81 円	約 78 円	

※下線部分・・・第 22 回の数値を一部訂正

4.各館からいただいたご意見

できるだけ提出された表現どおりに掲載しています。

○実施時期について〈第22回(2015年度)とほぼ同時期で実施しました。〉

- ・昨年度と同様の日程のため、今年度も滞りなく余裕をもって作業を行うことができました。
- ・JMLAの重複交換とリスト提出が同時期で、交換はJMLAが施行のため、(申込を受けても)謝絶が多くなってしまいました。

○申込書について〈メール添付用、FAX用の2様式に変更、またExcelの参照機能で入力を簡素化しました。〉

- ・申込書メール用の末尾にある提供館からの通信欄が発送用宛名シールの下ぐらいにあるとよいなと思いました。
- ・今回から、申込書がFax用・メール用の2種類になったが、以前の1つの様式で共用する方が作業しやすかった。
- ・メール添付用の申込様式の、発送用宛名シールの部分に申込館の電話番号も自動で表記されるようにできないでしょうか(ゆうパック送付の際、帳票に記入しなければならないため)。

○リストについて

- ・巻、号、発行年を数式で入力されている雑誌が複数あり、その分データがずれていた。
- ・譲渡可能リスト:継続前誌の誌名に対して後誌の巻号がつけてあったり、リストに記載されている雑誌の誌名とISSNが一致しないケースがありました。

○発送について

- ・発送日についての督促のメールや電話があった。譲渡する件数が多い場合もあるので、督促の連絡は遠慮してもらいたい。

○提供雑誌について

- ・汚損があるにもかかわらず、提供用リストに記載されていなかった。本誌にマーカーやボールペンの書き込みが多い場合は、その旨も記載していただきたい。

○結果報告について

- ・結果報告書は、譲渡を受けた側(受領側)に限定せず、譲渡側の統計も加えてもらえれば、交換の意味が明確になると思われる。

○その他

- ・この交換会のために重複雑誌を保存していたが、非効率であり、仕組みを変えない限り次年度以降は参加できない(と上司からの指示がありました)。
- ・今回も貴重な雑誌をお譲りいただき、ありがとうございました。
- ・提供館の受付時間や郵送方法の一覧が、とてもわかりやすく便利でした。
- ・提供館一覧が非常に整理しやすく、前回到引き続き活用した。